

北区NPO・ボランティア

ぷらざ通信

2026年

4



月号

発行：北区NPO・ボランティアぷらざ

(指定管理者：特定非営利活動法人 東京都北区市民活動推進機構)

〒114-8503 北区王子1-11-1 北とぴあ4階

TEL 03-5390-1771

Eメール plaza@kitaku-vplaza.tokyo.jp

開館 火～土曜 10時～21時、日曜 10時～17時

(毎週月曜および国民の休日は休館)



ぷらざHP

KiVo。ぴっくあっぷ

北区高齢者

いきいきサポーター制度

☆「KiVo(きーぼ)」とは☆

指定管理者として「北区NPO・ボランティアぷらざ」を運営している「NPO法人東京都北区市民活動推進機構」の愛称です。

●事業の目的と概略

北区在住の65歳以上の方を対象に、ボランティア活動を通して社会参加や地域に貢献する喜びを味わいながら、健康維持・介護予防につなげ、より元気に暮らすことのできる地域社会づくりを目的としてつくられたのが「北区高齢者いきいきサポーター制度(以降、本事業)」です。指定された施設(以降、受入施設)でボランティア活動をしてスタンプをため、交付金を申請することができます(上限あり)。

本事業は、北区NPO・ボランティアぷらざの指定管理者である、NPO法人東京都北区市民活動推進機構(以下、機構)が北区から委託を受け、2015年3月より実施しています。また、北区で実施している『人生100年時代の「キョウヨウ」プロジェクト』関連事業の1つです。

	65歳 ～	70歳 ～	75歳 ～	80歳 ～	85歳 ～	90歳 ～	合計
男性	7	20	32	23	13	5	100
女性	58	102	170	79	32	12	453
合計	65	122	202	102	45	17	553

2026年1月末現在のサポーター登録者内訳

●登録方法・活動・主な活動内容について

<登録方法>

- ・登録説明会に参加 ※詳細は4ページ参照
- ・いきいきサポーター(以降、サポーター)に登録申請 ※登録できるのは、北区在住で満65歳以上、北区発行の介護保険被保険者証を持つ方
- ・「いきいきサポーター受入施設一覧冊子(以降、冊子)」、「いきいきサポーター手帳」を受け取り
- ・後日、ボランティア保険は機構が代理加入



高齢者施設でのお茶出し

<活動>

- ・冊子から希望する活動先を選ぶ
- ・サポーター自身で連絡をし、活動日や内容等を受入施設担当者と相談

●次ページに続く●

・ボランティア活動を行う

<主な活動内容>

・交流:お茶出し、お話相手、食事の配膳下膳など

・特技:歌や踊りの披露、楽器演奏、折り紙など

・環境整備:清掃、花壇の手入れ、縫い物など

※特別な資格や経験は不要

日常生活の延長線上にある、ご自身が得意なことを活かして地域のために活動しませんか。ご関心のある方は、登録説明会にご参加ください。

●毎年開催！お楽しみ交流会

サポーター同士、また、サポーターと受入施設担当者が交流する場として、「いきいきサポーターの集い(以降、集い)」を開催しています。集いは、入退場自由で、予約不要です。本事業にご関心のある方(ご本人・ご家族)をはじめ、登録はしたけれど実際の活動に踏み出せていない方、新たな活動先を探している方など、どなたでもお気軽にご参加いただけます。

2025年度は、サポーターによる特技披露に加えて、お茶出しやお話相手などの活動をしている方にもインタビューしました。来場者からは、サポーターの生の声が活動の参考になった、と感想が寄せられました。



北区介護予防リーダーの会による体操

また、受入施設担当者による施設紹介や、活動相談ブースも設けました。そこでの相談を通して、活動に結び付いた方もいらっしゃいます。

●受入施設について

本事業が始まった当初、受入施設は31ヶ所(全て高齢者施設)でしたが、2026年3月現在、受入

施設は90ヶ所を越えました。約8割が高齢者福祉施設、残りは障害者施設、保育園、児童館などです。

受入施設が増加した背景には、本事業を知らなかった施設が“機構へのボランティア受入相談”や“活動者からの声がけ”を通して、サポーターの受入に至った事例も多くあります。一方、受入施設から、サポーターに登録していない方々に本事業を紹介し、登録に結び付いた例もあり、サポーター数も増加しています。



北赤羽せせらぎ保育園(左)・ここら(右)のブース

●サポーターや受入施設から寄せられる声

2025年にサポーターへ実施したアンケートでは、「やりがいがある」、「サポーターになっていることで自分が元気でいられる」、「いきいきサポーターを通して知人・友人・仲間が増えていくことがよい」など、活動を通して得る喜びの声が届いています。

また、受入施設からは、「サポーターに来ていただいて助かる」「施設利用者と職員との橋渡し役として活躍いただいている」、「様々な話題を提供してくださるので活気が生まれ、雰囲気も明るくなった」などの感想をいただいています。

●まずはお気軽にお問い合わせください！

引き続き、より充実した制度になるよう、幅広い受入先の開拓や、サポーターと受入施設の橋渡し役となれるよう支援を続けてまいります。本事業を通じて、元気あふれる北区を一緒に目指しませんか。

NPO法人東京都北区市民活動推進機構 事務局
(北区NPO・ボランティアぷらざ内)

ボランティア・寄付寄贈情報

NPO・ボランティア団体・施設等からのボランティア・寄付寄贈情報を掲載しています。活動希望やお問い合わせは、各問合せ先まで直接ご連絡ください。

日 日時 場 場所 内 内容 他 その他 申 申込先 問 問合せ先 電 電話番号 F FAX番号 E Eメールアドレス

オレンジカフェでのボランティア募集

- 日 毎月第2木曜日 午後1時30分～3時30分
- 場 昭和町ふれあい館第1ホール
(北区昭和町3-10-7)
- 内 カフェの会場設営、コーヒーの用意と配膳、後片付け
- 他 認知機能が低下して不安な方やそのご家族、地域の方、介護・医療・福祉の専門職などが集まり、地域の支え合いを進める交流の場で、運営ボランティアを募集しています。ご関心のある方、ぜひ一度、見学にいらしてください。
当施設は北区高齢者いきいきサポーター受入施設です(詳細は4ページ参照)。
- 申 問 昭和町・堀船高齢者あんしんセンター
電話もしくはメールにてお申し込みください。
(担当：青山・坂本)
- 電 03-6807-6961
- E shanshin@joy.ocn.ne.jp



HP

保育園でのボランティア募集

- 日 平日 午前9時～午後5時の間で応相談
- 場 キッズタウンうきま保育園(北区浮間5-13-1)
- 内 子どもと一緒に遊ぶ、保育準備の手伝い、清掃等雑務、発表会などの行事前は衣装づくりや小物準備
- 他 定員：1日あたり3名
小学1年生以上の方で、子どもと一緒に元気に遊んでくれる人をお待ちしています。
動きやすい服装でお越しください(スカートNG)。爪は短く切り、過剰なアクセサリーは控えてください。
水筒、昼食(お昼をはさむ場合)をご持参ください。
- 申 問 社会福祉法人こうほうえん
キッズタウンうきま保育園
電話またはメールにてお申し込みください。
- 電 03-5914-1332
- E ukima-kidstown@kohoen.jp



HP

炊き出しのボランティア募集

- 日 毎月第2・第4土曜日 ①午前11時～午後2時
②午後3時30分～午後7時
- 場 ①文京区の作業場※参加確定時にメールでお知らせします ②豊島区立東池袋中央公園
- 内 ①衣類の仕分け作業及びボランティア活動についてのレクチャー ②支援物資の配布
- 他 定員：各回8名 対象：初回のみ①②の両方に通して参加できる方。当法人事務局に緊急連絡先の共有ならびにLINEが使える方※詳細はHPをご覧ください 締切：炊き出し実施日から2週間前の日曜正午に募集開始、実施週の水曜日午後11時59分まで
- 申 問 特定非営利活動法人 TENOHASI
右記QRコードよりお申し込みください
- 電 03-6824-5538



申込フォーム

ランドセルなどの寄付募集

- 内 ランドセル、楽器、ぬいぐるみ、おもちゃ、春夏用衣類、アクセサリー、スポーツ用品、未使用の文房具など
- 他 寄付方法：(1)ご自宅にある段ボールを用意、もしくは専用回収キットを購入(2)寄付物品を梱包する(3)下記住所宛に発送※ご自身で空き箱を用意いただく場合は元払い、専用回収キットの場合、送料無料です
あなたの使わなくなったものを新しい環境で再活躍させてみませんか。詳細はHPをご覧ください。
- 申 問 一般社団法人リポンププロジェクト
(〒501-2571 岐阜県岐阜市
太郎丸向良162)
- 電 052-253-5333



HP

◆◆使用済切手収集にご協力をお願いします◆◆

「北区NPO・ボランティアぷらざ」では、使用済切手を集めています。皆様からお寄せいただいた切手は、NPOやボランティアなど市民活動を支援するために活用させていただきます。皆様のご協力をお願い申し上げます。



☆ご寄付をありがとうございました☆(3月17日受付分まで)

使用済切手：坂本明男さま、ベネ・フィクスさま、道下忍さま、齋藤調剤薬局さま、日新化熱工業株式会社さま、中十条二丁目町会さま、みずべの苑高齢者あんしんセンターさま、公益財団法人北区シルバー人材センターさま
寄付金：端数倶楽部さま

『2026年度ボランティア保険を受付しています』

2025年度にご加入いただいたボランティア保険は、2026年3月31日（火）で補償期間が終了しています。ボランティア保険は、年度ごとの加入になりますので、ご注意ください。
2026年度の申込用紙と保険料振込用紙は、ぷらざ事務局窓口に用意しています。

※2025年度の加入申込票は使用できませんので、ご注意ください。

※ボランティア保険は1人1口です。重複加入にならないようご注意ください。

※6名以上で加入される場合は、必ず加入者名簿を3部ご提出ください。

*** 『ボランティア・市民活動に関する保険』 ***

ぷらざでは、ボランティア活動者本人が加入する「ボランティア保険」と、行事などの主催者が加入する「行事保険」、「行事保険（当日参加対応型）」の3種を受付しています。活動の方法や内容に応じて、いずれかの保険に加入することをおすすめしております。



詳細は、東京福祉企画HP（上記QR）より、ご確認ください。



- ・ぷらざでの保険加入手続きは、金融機関での振込みが先となります。ぷらざ窓口では現金取扱はできません。
- ・専用振込用紙、ボランティア・行事保険の加入申込票はぷらざ窓口にあります。

北区高齢者いきいきサポーター登録説明会のお知らせ

65歳以上の方々がボランティア活動を通じて、より元気になることを目的とした制度です。ボランティア活動をすると、「いきいきサポーター手帳」にスタンプが押印され、スタンプ数に応じた交付金を申請できます（上限あり）。まずは説明会にご参加ください！

日時	4月24日（金） 午前10時～11時30分
会場	交流コーナー（北とぴあ4階）

【対象】 北区在住の満65歳以上の方

【定員】 20名

【持ち物】 介護保険被保険者証

【申込方法】 電話もしくは来所にてお申し込みください



◆申込・問合せ◆

NPO法人 東京都北区市民活動推進機構
（北区NPO・ボランティアぷらざ内）

気軽にふらっとボランティア



“ひとりで” “友達と” “家族と”
“仕事帰りに” “学校帰りに” “空き時間に”
北区NPO・ボランティアぷらざで
活動してみませんか？
みなさんの「何かボランティアをしたい！」
という気持ちを応援しています！
お気軽にご参加ください♪

※当日参加可能ですが、可能な限り事前にお申込みください。

※飲食・休憩・入退室、自由です！

※時間内であれば、好きな時間で活動できます

※いきいきサポーターの方は手帳をご持参ください。

【日時】 QR先でご確認ください



【対象】 小学1年生以上

【内容】 包装紙で封筒作成、
使用済み切手整理など、6種類
程度から選んで活動できます

【会場・申込・問合せ】

北区NPO・ボランティアぷらざ

5月のぷらざ劇場は…！ ナマハゲが来るぞお～

無料

みなさんは、“ナマハゲ”をご覧になったことはありますか？！
今回は、東京ナマハゲ隊が“ナマハゲ小劇場”と称し、
「泣く子はいねえがあ」の叫び声が印象的な秋田県のナマハゲに
扮して出演します！ぜひお越しください！

日時 5月16日(土) 午後2時～3時

場所 北区NPO・ボランティアぷらざ
サロンコーナー(北とぴあ4階)

対象 どなたでもどうぞ！
※大きな声が出る演目ですので予めご了承ください。

定員 40名(先着順・申込不要)

問合せ 北区NPO・ボランティアぷらざ

- ◆ぷらざ劇場とは、地域の市民活動団体の方々が日頃の活動を発表する場です。
- ◆東京ナマハゲ隊の宣伝ではありません。

動物や食べものの話、
秋田弁や秋田の名物名産
など面白おかしい話や
法話あり！



台風第22号・第23号 八丈島被災者支援募金 ご報告

2025年10月よりぷらざ窓口に設置した「八丈島被災者支援募金箱」にご協力くださり、ありがとうございました。

募金額は、11,103円でした。

下記寄付先に寄付金のお届けを完了しました。

<寄付先>

八丈島ささえあいセンター
「あすなろ」
(運営:八丈町社会福祉協議会)



～お知らせ～

みにきたWebは、
ぷらざホームページに統合します

北区内のボランティア・市民活動団体の情報発信、情報検索にご利用いただいている「みにきたWeb」は、2026年3月末をもって、一旦閉鎖します。機能の見直し等を行い、ぷらざホームページに統合します。

統合作業が終わりましたら、ぷらざ通信にてご案内いたします。
今しばらくお待ちください。

よろしくお祈いします



問合せ 北区NPO・ボランティアぷらざ

地域災害おたすけ隊-災害支援ボランティア- 登録制度

災害ボランティア 養成講座【一般編】



災害時のボランティア活動は、
体力だけではなく
趣味や特技を活かせる活動も
たくさんあります！



自身や家族、周りの大切な人たちを守るため、
また、被災した地域や人々を支援するためにも、
本講座を受講して“地域災害おたすけ隊”に
登録しませんか？！

【日時】5月17日(日) 午後2時～4時

【場所】北とぴあ4階 交流コーナー(定員30名)

【内容】災害ボランティアセンターとは、
活動内容、活動時の注意点 等

【申込】NPO法人東京都北区市民活動推進機構

★詳細はQRコードをご覧ください★



今月の新刊本

北区NPO・ボランティアぷらざでは、ボラン
ティア、市民活動に関する資料の貸出や閲
覧を行っております。ご活用ください。



- ・『詭弁と論破 対立を生み出す仕組みを哲学する』
戸谷洋志 著
- ・『貧困とは何か「健康で文化的な最低限度の生活」
という難問』
志賀信夫 著
- ・『ひとり暮らし認知症高齢者の「くらし」を考える』
中島民恵子・久保田真美 著
- ・『NPO法人会計基準 [完全収録版第3版]』
NPO法人会計基準協議会 編
- ・『月刊福祉(2026年4月号)』
全国社会福祉協議会 発行

トップアスリート直伝卓球教室 開催しました！

日本トップクラスの選手や指導者から直接学べ
るスポーツ教室を開催しました！

初心者から上級者まで幅広いレベ
ルの参加者が集まり、それぞれが
充実した時間を過ごしました。



教室の最後には、講師やナショナルアカデミー
所属の選手からのサイン入り色紙が配られ、笑
顔が溢れる交流のひとつが見られました。



来年度も、この「トップアスリート直伝教室」を様々なスポー
ツ種目で開催予定です！（スポーツ種目によって対象年齢が異なり
ますが、主に小学生～中学生対象の教室です。）

詳細が決まり次第、北区ニュースやホームページなどでお知らせ
いたしますので、ぜひチェックしてください。
一流選手と触れ合いながらスポーツを楽しみたい方、レベルア
ップを目指したい方、ぜひ次回の教室にご参加ください！

問い合わせ先

北区スポーツ推進課 トップアスリートのまち推進係
【TEL】03-5390-1136
【E-mail】spo-topa@city.kita.lg.jp ※ホームページは右の二次元コードから→



保育園・幼稚園・学校での活動紹介！

No. 106

北区内の学校等で行なっている地域交流やボラン
ティア活動、防災・災害教育などをご紹介します。今回は北
区立桐ヶ丘郷小学校 からの活動紹介です。

本校では、地域行事への参加を子どもたちの大
切な学びの場と考えています。2025年10月18日
(土)に開催された「第13回オータムフェスティバル」では、実行委員会形式で地域の関係機関23団
体が参加、本校からは吹奏楽部をはじめ、多くの児
童がボランティア参加をしました。準備や片付けの
中で地域の方々と協力し、励ましの言葉をいただく
ことで安心感と自信を得ることができました。

11月1日(土)に本校で開催した、「きりBOUSAI202
5」では、赤羽消防署、北区防災・危機管理課のご協
力により、防災食の試食、段ボールベッド作りなど
の防災体験を行いました。子どもたちが楽しみなが
ら防災意識を高められる防災レクリエーションも行
われ、学びと体験が結びついた貴重な一日となりま
した。



イベント・講座・助成情報

日 日時 場 場所 内 内容 師 講師
 他 その他 申 申込先 問 問合せ先
 電 電話番号 E Eメールアドレス

北区内外のイベント・講座および助成情報をお届けします。イベント・講座、助成情報への参加申込や応募を希望される場合は、各問合せ先へ直接連絡ください。

区内

乳幼児ミニ講座 外遊びが楽になるヒント

- 日 4月20日（月）、5月18日（月）
午前11時～11時50分
- 場 中央公園拡張部 いなりプレーパーク（北区十条台1丁目2-2）※北区立中央図書館前の芝生広場隣、遊具広場の先
- 内 プレーパークでお子さんと遊びながら、講師（プレーリーダー）が外遊びの楽しさや見守り方について伝えます。
- 他 対象：乳幼児親子。定員：先着5組程度（申込多数の場合でもこの日はプレーパークを開催しておりますので気軽に遊べます）。北区プレーパーク協働事業。開催状況はInstagramやFacebookでお知らせします。
- 問 北区で子どもの遊ぶ場をつくる会
※申込不要。当日プレーパークの受付にお越しください。
- E kitaasobo@gmail.com



Instagram



Facebook HP

区内

おまめ・幼児部・低学年部・高学年部 鑑賞例会「ガランピーな音楽会」

- 日 4月19日（日）午後2時～、午後5時～※開場は各開演時間の30分前、ロビー開場は1時間前
- 場 北とぴあ3階つつじホール（北区王子1-11-1）
- 内 古楽器と空想楽器による、子どもも大人も楽しめる音楽会です。開演前と終演後に手作り楽器をつくるコーナーがあります。
出演：ロバの音楽座、チリンとドロン
- 他 参加費：3,800円（一般（指定席））※会員は無料（月会費のみ）。定員：400名（各回）。詳細はHP参照。後援：北区教育委員会、足立区教育委員会、文京区教育委員会
- 申 問 きたく子ども劇場に4月17日（金）までに、下記QRコードよりお申込みください。
- 電 F 03-3919-2990（平日午前10時～午後6時）
- E kangeki_you2@ybb.ne.jp



HP



申込フォーム

区内

春のお庭で昔ばなしとフルート

- 日 4月29日（水・祝）午後1時30分～3時
- 場 ギャラリー&カフェ・ファインド（北区上十条2-9-1）
- 内 当法人設立21周年記念イベントです。
おはなし『昔ばなしとゆめ』（語り：松元宙子）：夢をモチーフにした昔ばなしを紹介しながら、先人たちが夢に託した思いを探ります。
フルート演奏（井上秀美）：春の曲をお楽しみください♪
- 他 定員50名。参加費無料。季節のバザー（午後0時30分～1時30分）あり。
協力：東京都北区立中央図書館
- 問 北区の図書館を応援する仲間たちの会「NPO法人アドリブ」
※申込不要。当日、会場にお越しください。
- 電 03-5876-7567

区内

紙の博物館 特別紙すき教室

- 日 4月29日（水・祝）午後1時～2時
- 場 紙の博物館1階イベントホール（北区王子1-1-3飛鳥山公園内）
- 内 「紙」についての説明を受けた後、牛乳パックを再生した原料から「はがき」または「しおり」をつくります。今回は特別に2枚つくるができます。
- 師 紙の博物館スタッフ
- 他 参加費無料（入館料別）。定員なし。詳細はHP参照。
※毎週土・日曜日には「はがき」または「しおり」を1枚つくることのできる紙すき教室を行っています（他のイベント開催時には中止の場合があります）。
- 問 紙の博物館
当日、会場入口で、整理券を配布します（午後0時50分～2時・当日先着順、予約不可）
- 電 03-3916-2320



HP

区外

『仮放免高校生の声を「ノイズ」にしないために市民社会ができること』

- 日 4月25日（土）午後1時30分～4時 受付時間：午後1時15分～ 場 オンライン（Zoom）
- 内 日本で生まれたり、幼少期に来日したりしたものの、在留資格がない「仮放免」の高校生たちの声を受け止め、市民社会の声として発信するためにできることを、基調講演、グループ対話、ゲストとの対話を通して考えます。
- 師 稲葉奈々子氏（半貧困ネットワーク理事、上智大学教員）
- 他 参加費無料。定員：50名（申込順）。対象：関心のある方。詳細はHP参照。
- 申 問 NPO法人まちぼっと ソーシャル・ジャスティス基金に4月23日（木）までに右記QRコードよりお申し込みください。
- E info@socialjustice.jp



区外

無料電話相談

- 日 毎週火曜日、木曜日 午後1時～5時（祝日を除く）
- 内 ひきこもりに関すること、何でもご相談ください！幅広い年代の方からのご相談に対応しています。ご本人、ご家族など、どなたでもお気軽にお電話ください。※お一人30分程度でお願いします。相談内容の秘密は守ります。
- 他 相談料無料（通話料のみご負担ください）。協力：NPO法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会。詳細は右記QRコードよりHP参照。問 NPO法人楽の会リーラ（ひきこもりの家族会）の電話相談窓口にお電話ください。電 電話相談窓口：03-5944-5720、03-5944-5730
※お問合せ：03-5944-5730（水曜日、金曜日 午後1時～5時） E info@rakukai.com



助成

第2回東京キワニスクラブ『子どもの未来を拓くボランティア活動賞』

- 内 ▼授賞：賞状および副賞5万円（上限3団体）
▼対象団体：以下の3つの応募資格を満たしているボランティア活動団体①青少年のための活動をしている、②青少年のための活動を開始してから5年以上経過している、③関東圏内を拠点とし、独立した組織として活動している
- 他 詳細は下記QRコードよりHP参照。応募申込書をHPよりダウンロードして、5月21日（木・必着）までに郵送またはメールにてお送りください。
- 申 問 一般社団法人東京キワニスクラブ事務局（担当：上條）
（〒101-0047 千代田区内神田2-3-2 米山ビル7F）
- 電 03-5256-4567
- E tokyokiwanis@japankiwanis.or.jp



助成

2026年度ニッセイ財団 高齢・地域共生社会助成「地域福祉チャレンジ活動助成」

- 内 ▼助成金額：1団体最大400万円（1年最大200万円） ▼助成期間：2026年10月より2年間
▼助成予定件数：4～5団体程度 ▼対象団体：以下の3つの要件を満たしている団体※法人格の有無は問わず。①助成テーマにチャレンジする意欲がある団体、②他団体・機関・住民組織、研究者等と協働してチャレンジする団体、③1年以上の活動実績がある団体
- 他 詳細は右記QRコードよりHP参照。5月29日（金）午後11時59分までにWeb申請にてお申し込みください。
- 申 問 公益財団法人日本生命財団高齢・地域共生社会助成事務局
- 電 06-6204-4013（平日午前10時～午後5時）
- E kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp



ぶらざ通信へ情報掲載を希望される方は、右記QRコードより詳細をご覧ください。



ぶらざ通信は、区内・外約200ヶ所の店舗、団体、施設等で入手できます。ぶらざ通信配架場所は、右記QRコード参照



編集後記

〇冬の間は、ひやっと冷たいぬか床。春の訪れとともに、日に日に、かき混ぜやすくなり、発酵コンディションも良くなりました。今がベストシーズンです。（よ）
〇友人につられて、十数年ぶりにシルバニアの世界にはまっています。私の子ども時代に比べ、新しいファミリーも増えたので見かけるとつい買ってしまいます。（き）
〇ある日、電車の中で偶然高校の友人に遭遇。最寄駅は同じものの、一度も電車では会ったことがなかったのが驚きました。約1年ぶりの再会で感激でした。（は）

～環境に配慮した「ぶらざ通信」づくりを目指しています～

「ぶらざ通信」は、発行に際して毎月11,000枚以上の紙を消費しています。環境への負担を低減するために、古紙再生紙を使用しています。また、印刷時に利用するインクも、生分解性に優れ、環境に配慮した非石油系大豆インクを使用しています。